

夏号特集

第76回 通常総会開催

議案全て承認可決される

- ・青、女、フレ役職員懇談会
- ・年金友の会道外研修旅行
- ・クロスワードパズル

2023  
夏  
号

- ・令和5年度新規就農者激励会開催
- ・帯広和牛共進会、B&Wシヨウ
- ・農協野球部 野球大会優勝！

夏の到来を感じさせられる今日この頃

だんだんと暑さが厳しくなりますが、夏バテなどになりませんようご自愛ください

0225

夏号

2023.07



特集

## 第76回 通常総会

### 議案すべて承認可決

5月18日、大正農業者トレーニングセンターにて第76回通常総会が開催されました。

5月8日に新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に移行し、4年ぶりに制限等を設けない通常開催となった本総会では、335名(本人出席104名、委任状23名、書面議決208名)の組合員が出席し、JA綱領朗唱後、森組合長が挨拶。続いて、池原佳一帯広市副市長、有塚利宣十勝地区農協組合長会会長、山本和男JA北海道中央会帯広支所長より祝辞を頂き、議長には山品創さん(加賀)、小森弘嗣さん(桜木)が選出され議事に入りました。

令和4年度全般の事業概要と各事業活動の内容と成果を報告したのち、令和5年度の事業計画の設定について、今後5年間の計画である第9次農業振興計画の設定について他、全7議案が上程され、出席者全

員と書面議決による絶対多数の賛成、議長のスムーズな議事進行により、全ての議事が承認可決されました。

農協を取り巻く環境の変化に対しては、JA自ら「自己改革」を進め、「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」の実現に向けてこの変化を組合員と共有し、系統組織とともにJAの機能・役割をより一層発揮し、持続可能な農業・農村とJA経営の確立を目指すため、これまで以上に関係機関と連携し、政府・与党へ強力な働きかけを行ってまいります。

今後共農協事業に対し、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



## 令和5年度 事業計画

- ① 第9次農業振興5ヶ年計画(令和5～9年度)の実践
- ② 監査法人との連携による更なる業務の適正化
- ③ 災害などの緊急事態発生時の対応策と体制の充実
- ④ 組織機能を最大限活かした事業展開及び経営管理体制と財務健全化の強化
- ⑤ 働き方改革関連法等に基づく労務管理の適正化
- ⑥ 本部事務所の更新に向けた検証と今後の在り方を検討する場の設置
- ⑦ 地域密着・身近な相談窓口としての金融・共済事業の展開
- ⑧ 信用次期営業店システムの稼働に向けた非対面取引の拡充
- ⑨ 求人システムを活用した労働力確保対策の実践
- ⑩ 作物の新品種及び病害抵抗性品種の情報収集及び提供
- ⑪ 農畜産物生産履歴と十勝型GAPの実践による安全・安心で高品質な農畜産物の生産と消費者への持続的・安定的な供給と国際水準
- ⑫ 地域団体商標の活用と帯広大正産の「ブランド力」「商品力」を活かした販売の強化と共同選別コスト(流通・包装資材コスト等)の低減
- ⑬ 種子馬鈴薯の規格内収量の向上・品質の高位平準化とゾーンの維持・確保に向けた支援
- ⑭ ジャガイモシストセンチュウ対策の徹底
- ⑮ 良質乳生産と乳牛・肉牛の資質向上並びに家畜伝染病等防疫体制の強化
- ⑯ 自給飼料増産対策事業と飼料用とうもろこし委託栽培による自給飼料の増産と栽培技術の高位平準化
- ⑰ JAコネクトアプリの活用等情報通信技術(ICT)の効果的な利活用による農業DXの取り組み
- ⑱ 有利購買に向けた早期予約取りまとめと各種奨励対策の継続実施
- ⑲ 土壌分析に基づく施肥設計相談と土づくり対策

## 農協青年部・女性部・フレッシュユミズ 役員懇談会

4月13日、農協第一会議室にて農協青年部・女性部・フレッシュユミズ役員懇談会が開催されました。

懇談会には青年部・女性部・フレッシュユミズ三役をはじめ、JA役職員ら22名が参加。森組合長の挨拶からは始まり、令和5年度農協事業計画についての説明、各部門の取組報告と、青年部・女性部・フレッシュユミズの事業計画について説明を行いました。



また、農協事業と各組織との連携強化について、日頃から疑問に思っていることや今後の各組織の活動内容についてなど、貴重な意見交換の場として、様々な質問・意見が飛び交いました。

## 令和5年度 新規就農者激励会開催

5月30日、令和5年度JA帯広大正新規就農者激励会が農協役員会議室において開催されました。

今年度は2名が新規就農され(激励会当日は1名欠席)、森組合長より激励状と記念品が贈られました。

出席した新規就農者代表、幕別町古舞の宇野生眞さんより「広大な十勝平野の中心に位置する、この大地に就農出来る事を誇りとして、地域の皆様・関係機関の方々への温かいご支援により、活力ある地域農業の発展と夢のある農業を目指して努力をして参ります」と強く決意表明を述べられました。

また、激励会終了後には農協肥料工場と農産センター施設の見学をし、各施設の説明を受けました。



今年度は2名が新規就農され(激励会当日は1名欠席)、森組合長より激励状と記念品が贈られました。

出席した新規就農者代表、幕別町古舞の宇野生眞さんより「広大な十勝平野の中心に位置する、この大地に就農出来る事を誇りとして、地域の皆様・関係機関の方々への温かいご支援により、活力ある地域農業の発展と夢のある農業を目指して努力をして参ります」と強く決意表明を述べられました。



### 令和5年度 新規就農者

- あいこく 池守 敦紀(明裕)
- 古 舞 宇野 生眞(克伸)

6月10日

# 第8回帯広市和牛共進会

とち帯広和牛生産改良組合主催による第8回帯広市和牛共進会が、大正農協広場において開催されました。

共進会には、大正・川西両農協より7戸(大正4戸・川西3戸)9頭が出品されました。審査員には十勝農業協同組合連合会主幹千葉拓哉氏を招き、未經産牛2部門・経産牛部門に分かれて審査が行われました。

審査員の千葉氏からは講評と共に「4年後の全国和牛共進会が十勝で開催されることのできただけで、地域を挙げて頑張っていたいただきたい」とのお話を頂きました。

最高位賞・準最高位賞など各部の入賞牛は次のとおり(当農協出品牛のみ掲載)

部門	名号	出品者
最高位賞	たなみつ	棚村 大輔
準最高位賞	ゆい	小森 菜乃
2部1位	たなみつ	棚村 大輔
3部1位	ゆい	小森 菜乃
2位	ゆりはな	西村 正順
3位	なつふく	上田 雅憲

最高位賞に選ばれた「たなみつ」



6月14日

# 2023帯広ブラック&ホワイトショウ

大正農協広場にて2023帯広ブラック&ホワイトショウが開催されました。大正・川西両農協より13戸54頭(内当農協より5戸21頭)が出品され、審査員には大樹町の酪農家である木村達也氏を招き、部門ごとに審査を行いました。

開会式に先立ち、令和4年度良質乳優秀農家表彰が行われ、昭和町の道端昌義さんに帯広市より賞状及び記念品が贈呈されました。審査は月齢ごとに9部門に分かれ競い合いました。また、1位・2位を当てる予想投票や、保育所・小学校児童によるジュニアショウも行われました。

当農協における結果としては、グラウンドチャンピオンに「クララ エドワード GC ドアマン」(昭和町 道端昌義さん出品)、リザーブチャンピオンに「YKT RD スノー ラビリンズ」(泉町 杉浦友樹さん出品)が選ばれました。

グラウンドチャンピオンに選ばれた「クララ エドワード GC ドアマン」



フレッシュ  
ミズ

## 夏期研修会

6月6日、農協第一会議室にてフレッシュミズ夏期研修会が開催されました。

当日は18名の会員が参加し、講師として陶工房結器の森学氏、森美貴氏を講師に招き『てびねり陶芸体験』を実施しました。

ほとんどの会員が陶芸は初めてということで、その行程に戸惑いながらも思い思いの作品づくりを楽しんでいました。



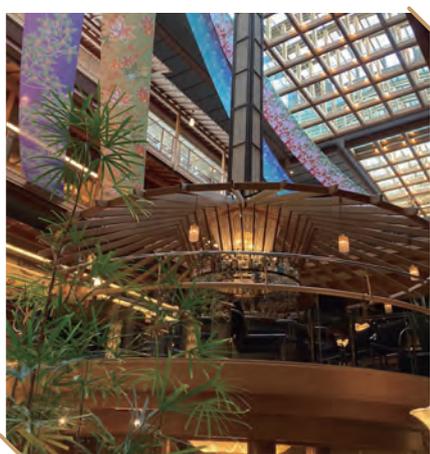
年金友の会

## 道外研修旅行

J A 帯広大正年金友の会(白木昭雄会長)は6月5日から3泊4日の日程で道外研修旅行を実施し、22名の会員が参加しました。

行先は北陸方面で、1日目は福井県の東尋坊を訪れ、2日目には「プロが選ぶ日本のホテル・旅館100選」総合1位に選ばれた和倉温泉「加賀屋」に宿泊。3日目には世界遺産の「相合掌造り集落」・「白川郷」などを見学しました。

参加した会員たちは親睦を深め、大満足の様子でした。



## 新入職員農業実習

5月中旬、5日間の日程で新入職員が農業実習を行いました！

- ①実習先 ②主な実習内容 ③実習を終えての感想と今後の抱負

生産販売部青果課青果係

ひら やま こう へい  
**平山 康平**



①以平町 岡崎員仁さん宅

②長いも植付け作業、大根圃場での間引き、被覆資材撤去作業

③近年の農作業は殆どが機械で行われていると思っていましたが、実際には人手を必要とする作業も多くあり、体力も根気も必要であることに驚きと同時に感銘を受けました。

更に、植付け方法やその後の管理方法など組合員毎に作業手順が異



なる事も教えて頂き、その中で臨機応変な対応を取る事が出来るよう、知識と経験を積む事、作業現場に足を運び組合員の声を聴く事が大切だと感じました。

実習を通じて組合員の農業に対する思いを強く感じる事が出来ました。実習で得た経験を活かした生産指導・販売を行い、一日でも早く組合員に信頼され頼られる農協職員になって参りたいと思います。

## 令和5年度 農業用廃棄物回収

6月2日、今年度第1回目の廃プラスチック回収を実施し、6月12日から5日間の日程で不要農機具・雑品回収を実施しました。

廃プラスチックの回収は年に3回実施しており、次回は8月中旬と11月中旬を予定しています。農ビの回収は11月中旬の回収日に合わせての実施となります。

※尚、今年度の今後の回収予定は下記の通りとなっています。

7 月	8 月	10 月	11 月
≪上旬≫ ・紙袋、段ボール回収 ・農薬空容器回収	≪中旬≫ ・農ポリ回収	≪下旬≫ ・廃油回収	≪中旬≫ ・農ポリ回収 ・農ビ回収 ≪下旬≫ ・農薬空容器回収 ・紙袋、段ボール回収



～廃棄物積み込み前に今一度中身を確認し、分別の徹底にご理解ご協力をお願いします!!～

## 作業免許技能講習会 各種日程のご案内

近年農業における機械化が進んでいる中、農作業時の事故防止の推進と安全確保の必要性、また、農機具等の取扱い技術の向上を図ることを目的とし、作業免許取得推進を実施しております。なお、フォークリフト・玉掛け・小型移動式クレーン・車両系建設機械(整地等)運転技術講習の項目に対し、十勝教習センターにて受講していただいた方へ助成を行っております。

つきましては、下記の通りスケジュールを記載しておりますが、受講申込については各自にて十勝教習センターへお願い致します。

種 目	7 月	8 月
玉掛け技能講習 (2～3日間)	12日(水)～14日(金) 26日(水)～28日(金)	8日(火)～10日(木) 23日(水)～25日(金)
小型移動式クレーン 運転技能講習 (3日間)	5日(水)～7日(金) 19日(水)～21日(金)	2日(水)～4日(金) 17日(木)～19日(土) 30日(水)～9/1日(金)
車両系建設機械(整地等) 運転技能講習 (2～6日間)	3日(月)・4日(火) 10日(月)・11日(火) 24日(月)25日(火)～29日(土) 31日(月)・8/1日(火)	7日(月)・8日(火) 21日(月)・22日(火)～26日(土) 28日(月)29日(火)
フォークリフト 運転技能講習 (2～5日間)	4日(火)5日(水)～7日(金) 11日(火)12日(水)～14日(金) 18日(火)19日(水)～21日(金)	1日(火)2日(水)～4日(金) 29日(火)30日(水)～9/1日(金)

### 持ち物

証明写真2枚(3cm×2.4cm)、黒ボールペン、印鑑(朱印)、運転免許証、各種技能講習修了証、受講料、本人証明書類、JA助成申込書

※実技を受講する場合→軍手、安全靴、長靴等、ヘルメット、雨具(雨天時)等

### [注意事項]

- ・受付時間 8時00分集合
- ・教室内での受講の際は、従来通りマスクの着用をお奨め致します。
- ・受講日は初日からとなります。
- ・写真は教習センターでも撮影できます。「6枚1,000(3×2.4cm)」
- ・受講に際して大型特殊運転免許が必要なときは、事前に運転免許証に記載されていること。
- ・申込みは、電話又は窓口で事前に申込み、予約がなければ受講できません。
- ・遅刻した際は受講できません。
- ・修了証の交付は後日郵送となります。(約10日間以内)
- ・受講前日までに営農振興課にて助成申込書を受取り、当日受付で受付印をもらって下さい。

申込先:芽室自動車学校 十勝教習センター

住 所:河西郡芽室町東5条10丁目3 【Tel:62-1039 / Fax:61-2161】



# 理事会報告

## 第2回理事会 4月18日

### 【報告事項】

- ① 令和4年度 子会社等に関する監査結果の報告について
- ② 令和4年度 第4四半期定期監査について
- ③ 令和4年度 内部監査結果報告について
- ④ 令和5年度 J Aカレッジ等研修計画について
- ⑤ 令和5年度 農協職員資格認定試験・各種資格取得試験受検計画について

### 【協議事項】

- ⑥ 令和5年度 プロジェクトチームについて
- ⑦ 子会社の経営状況について(メーカーイン産業(株)2月分)
- ⑧ 農協所有地の賃貸について
- ⑨ 資金の借入申込について
- ⑩ J A帯広大正ジャガイモシストセンチュウ対策本部会議について

## 第4回理事会 5月29日

### 【報告事項】

- ① 令和4年度 農産物選別出荷状況について
- ② 令和5年度 特別栽培・早出しメーカーイン出荷予定について
- ③ 令和4年度 生乳生産状況について
- ④ 令和4年度 規格外小麦精算について
- ⑤ 令和5年度 農配肥料工場春季操業について
- ⑥ 職員の退職について

### 【協議事項】

- ⑦ J Aバンク基本方針に基づく「経営管理資料」のうち農林中金が定める事項の報告について
- ⑧ 銀行引受債(証券発行)について
- ⑨ J Aバンク経営戦略シートの設定について
- ⑩ 経営所得安定対策に係る事務手続きについて
- ⑪ 資金の借入申込について
- ⑫ 令和5年度 豆類原採種圃設置委託面積について
- ⑬ 令和6年度(5年播種)小麦採種圃設置委託面積について
- ⑭ 令和4年度 長いも選別出荷販売状況について
- ⑮ 令和5年度 大根播種状況について
- ⑯ 令和5年度 生乳生産状況について
- ⑰ ジャガイモシストセンチュウ発生圃場の土壌検診結果について

## ⑱ 令和5肥料年度価格について

### 【協議事項】

1. 内部監査計画(外部委託分)の追加について
2. 理事との利益相反取引に係る貸付について
3. 令和5年度 経営所得安定対策に係る仮渡金実施要綱について
4. 第45回帯広大正メーカーインまつり開催要領について
5. 令和4年度 食用馬鈴薯本精算について
6. 令和4年度 加工用馬鈴薯本精算について
7. 令和5年度 固定資産取得(生産販売部)について
8. 令和5年度 農産センター施設機械等点検整備計画について
9. 令和5年度 固定資産取得(購買部)について
10. 職員の賃金並びに諸手当の要求について

お世話になりました

令和5年4月28日 退職  
今野 有紗

生産販売部 畜産課 畜産係

令和5年6月30日 退職  
小原 由佳

信用部 金融課 金融係

# J A 帯 広 大 正 野 球 部

## 十 勝 管 内 農 協 野 球 大 会 で 優 勝 を 飾 る !!

5月7日、14日に開催された「第35回十勝管内農協野球大会」においてJA帯広大正野球部結成以来、初の優勝を飾ることが出来ました。たくさんの方に応援をいただきまして、本当にありがとうございます!!



M V P

加 藤 大 和

購買部 生産資材課



敢 闘 賞

角 井 貴 洋

購買部 農機管理センター



打 撃 賞

常 通 拓 也

生産販売部 農産課



最 優 秀 監 督 賞

佐 藤 貴 嗣

生産販売部次長

### 第35回十勝管内農協野球大会 結果

5/7	1回戦	VS	JA十勝清水町	○7-4
5/7	2回戦	VS	JA幕別町	○19-0
5/14	準決勝	VS	JA上士幌町	○8-5
5/14	決 勝	VS	JA士幌町	○7-4
			※優勝	

### 監 督 談

『多くの声援、裏方役に徹してくれたマネージャー、程々に頑張った選手、優秀な監督のおかげで優勝出来ました。全道大会出場目指して次大会を頑張ります!!』

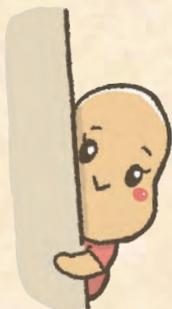
朝野球チーム

『大正MayQueen』としても活動しています!!

以下『大正MayQueen』の結果 ↓

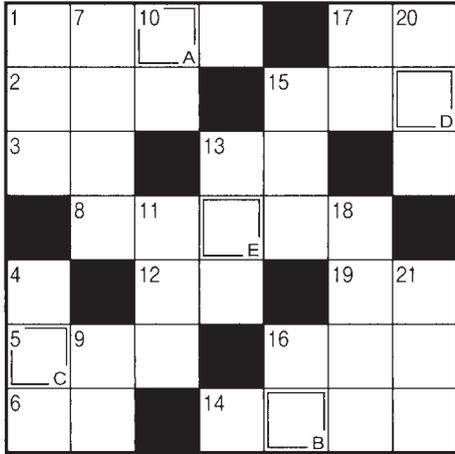
### 第18回丸山杯兼第52回支部長杯朝野球大会

5/17	1回戦	VS	必 殺	○10-0
5/21	2回戦	VS	タケシマSPオックス	○2-1
5/23	準々決勝	VS	レイド	●3-11
			※ベスト16敗退	



引き続きJA帯広大正  
野球部の応援をよろしく  
お願いします!!

# Let's Try!! クロスワードパズル



春号の正解 ハルガスミ

宮浦 村上 草森 沢邊 佐藤 西川 辻川 岸上 中山 森久美 穂稀  
 柚佳 逢佳 久魁 平 紀  
 葵乃 千恵 希人 夫 紀

正解者

## タテのカギ

- 1 河島英五のヒット曲『酒と涙(なみだ)と——と女』
- 4 長針、短針、秒針が付いているもの
- 7 元素記号はLi。電池にも使用される金属です
- 9 騎手が騎乗時に持つもの
- 10 手首と肩の間にある関節
- 11 本に挟みます
- 13 まだ夜が明けきらない頃のこと
- 15 種から芽が出ること
- 16 虫よけのために寝床の周りにつるします
- 17 定規を当てて引くことも
- 18 高校球児たちが地方大会で——を繰り広げています
- 20 トップ・——・ボトム
- 21 駅の券売機で買います

## ヨコのカギ

- 1 七夕伝説のヒロイン
- 2 青島幸男氏や石原慎太郎氏が務めました
- 3 手のひらや足の裏の反対側
- 5 蚊取り線香から立ち上るもの
- 6 ——を聞いて十を知る
- 8 ルーベともいいます
- 12 兄弟姉妹の息子のこと
- 13 チョウが花を巡って吸うもの
- 14 テントを張ったりして野外活動を楽しみます
- 15 ——タオル、——ソープ、ゴッド——
- 16 一時的に建てるもののこと。——住宅
- 17 アブラ、クマ、ミンミンといえ
- 19 地球の衛星です

## 応募フォームはコチラから!!



毎号クロスワードパズルの正解者10名に抽選でお米券を差し上げます!!

応募方法	応募フォーム・ハガキ・FAXのいずれかに必要事項をご記入いただき、ご応募ください。下記の応募用紙を切り取り持参いただいても構いません。
記入事項	①パズルの回答 ②氏名 ③戸主名 ④年齢 ⑤JA帯広大正との関係(組合員・組合員の家族・その他) ⑥郵便番号 ⑦住所 ⑧電話番号 ⑨その他ご意見・ご感想

※みなさまからいただいた個人情報は投稿コーナーへの掲載や当選商品発送、JA事業運営以外では使用いたしません。  
 ※投稿いただいたハガキなどは、投稿いただいた時点で掲載可能承諾済とさせていただきます。

応募締切 令和5年8月31日

キリトリ線

広報「大翔」 クロスワードパズル <b>応募用紙</b> 締切: 令和5年8月31日	①パズルの回答	
	②氏名	③戸主名
	④年齢	
	⑤JA帯広大正との関係(いずれかに○を)	組合員・組合員の家族・その他
	⑥郵便番号・⑦住所	〒 -
	⑧電話番号	
	⑨その他ご意見・ご感想	
	宛先	JA帯広大正 営農振興課 行 Fax: 0155(64)4357

# 女性農業者のみなさんへ

農業者年金は今のあなたと  
老後のあなたを応援します

老後生活  
への備えは  
十分ですか？



**ポイント1** 「終身年金」で、女性の長い老後をしっかりとサポートします。

**ポイント2** 家族経営協定を結べば**保険料の国庫補助**も受けられます。  
女性の農業経営への参画を**しっかり応援**します。

**ポイント3** 税制面で**大きな優遇措置**

詳しくは… [農業者年金基金](https://www.nounen.go.jp) [検索](https://www.nounen.go.jp) <https://www.nounen.go.jp>

**ポイント1**

「終身年金」で、女性の長い老後をしっかりとサポートします

●農業者の老後の生活の収入は、国民年金+農業者年金が基本です！  
高齢農家の家計費は夫婦お二人で約22万円が必要となるデータがあります。

国民年金の支給額は夫婦お二人で月額最高約13万円です。⇒**月額約10万円不足**

現在65歳の日本人の平均余命は、男性が20年(85歳)、女性が25年(90歳)で、女性は男性より5年程長生きです。女性は、自分自身の年金を終身年金で準備することが重要です。

■**農業者年金に夫のみ加入した場合と夫婦で加入した場合の比較**

夫と妻は同年齢で、農業者年金へは30歳で保険料月額2万円が通常加入し、死亡率の改善を見込んだ農業者の平均余命(男性87歳、女性92歳)まで生存するとして比較

	65歳～87歳の年金額(夫婦)			88歳～92歳の年金額(妻のみ)		
ケース1 農業者年金に 夫のみ加入	国民年金	月額 6万6千円	月額 6万6千円	国民年金	月額 6万6千円	
	農業者年金	月額 4万4千円		農業者年金	なし	
	合計	月額 約17万4千円		合計	月額 6万6千円	
ケース2 農業者年金に 夫婦で加入	国民年金	月額 6万6千円	月額 6万6千円	国民年金	月額 6万6千円	
	農業者年金	月額 4万4千円	月額 3万8千円	農業者年金	月額 3万8千円	
	合計	月額 約21万2千円		合計	月額 約10万4千円	

※農業者年金の試験期については、65歳までの運用利率12.5%、65歳以降の予定利率は0.70%として行っています。  
※予定利率は毎年度、農林水産省告示により定められ、令和5年度は0.70%となっています。 ※各金額は単位未満を四捨五入により表示しています。

**ポイント2**

加入には農地の権利名義は要りません

20歳以上60歳未満の国民年金第1号被保険者(納付免除者を除く)又は60歳以上65歳未満の国民年金の任意加入者であって、年間60日以上農業に従事している方は誰でも加入できます。  
しかも、認定農業者等で青色申告をしている方と、家族経営協定を結ぶなどの一定の要件を満たせば、保険料の国庫補助が受けられます。

**ポイント3**

税制面で大きな優遇措置

●**保険料は全額社会保険料控除**

支払った保険料は全額社会保険料控除の対象となります。さらに、同一生計の家族分の保険料を支払っている場合、家族分も含めて控除の対象となります。

●**保険料の運用益が非課税**

一般の預貯金等の利子には約20%の税金がかかりますが、農業者年金の運用益は非課税です。

●**将来年金として受け取る際も控除の対象**

農業者年金として受け取った年金は、税制上、公的年金等控除の対象となります。

**女性加入者の声**

- 夫と一緒に農業をやり、家事もやっているのだから、年金に夫婦で加入するのは当然のことだと思った。
- ずっと夫の扶養に入っていたため、国民年金の第3号被保険者だったが、夫の定年後は、国民年金第1号被保険者になり加入が可能になった。

農業者年金の内容やご相談については、  
最寄りの農業委員会かJAまたは農業者年金基金に  
お問い合わせください。

独立行政法人 農業者年金基金

●専門相談員 TEL: 03-3502-3199 ●企画調整室 TEL: 03-3502-3942

